資料 - 2

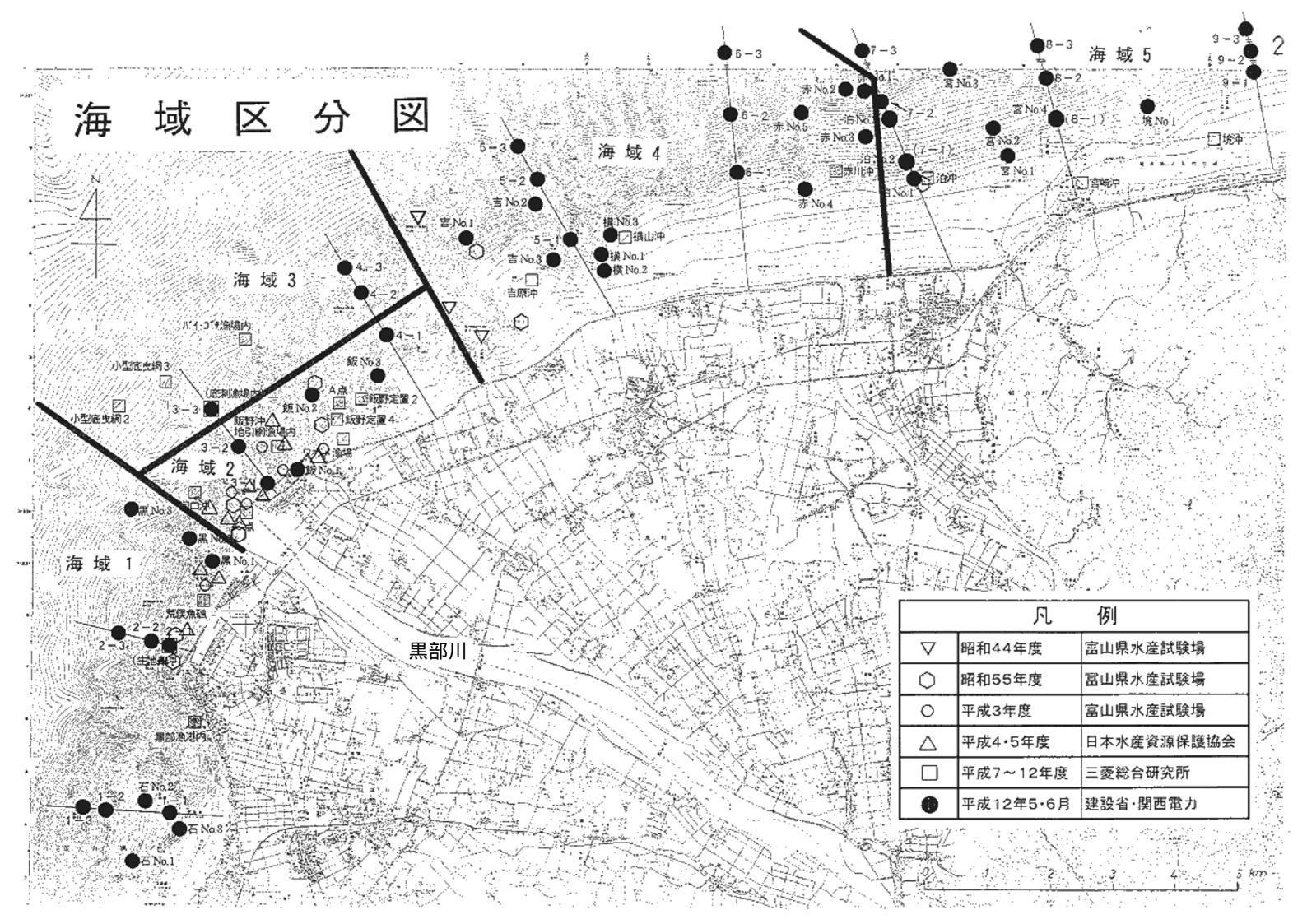
底質調査結果の経年変化(海域)

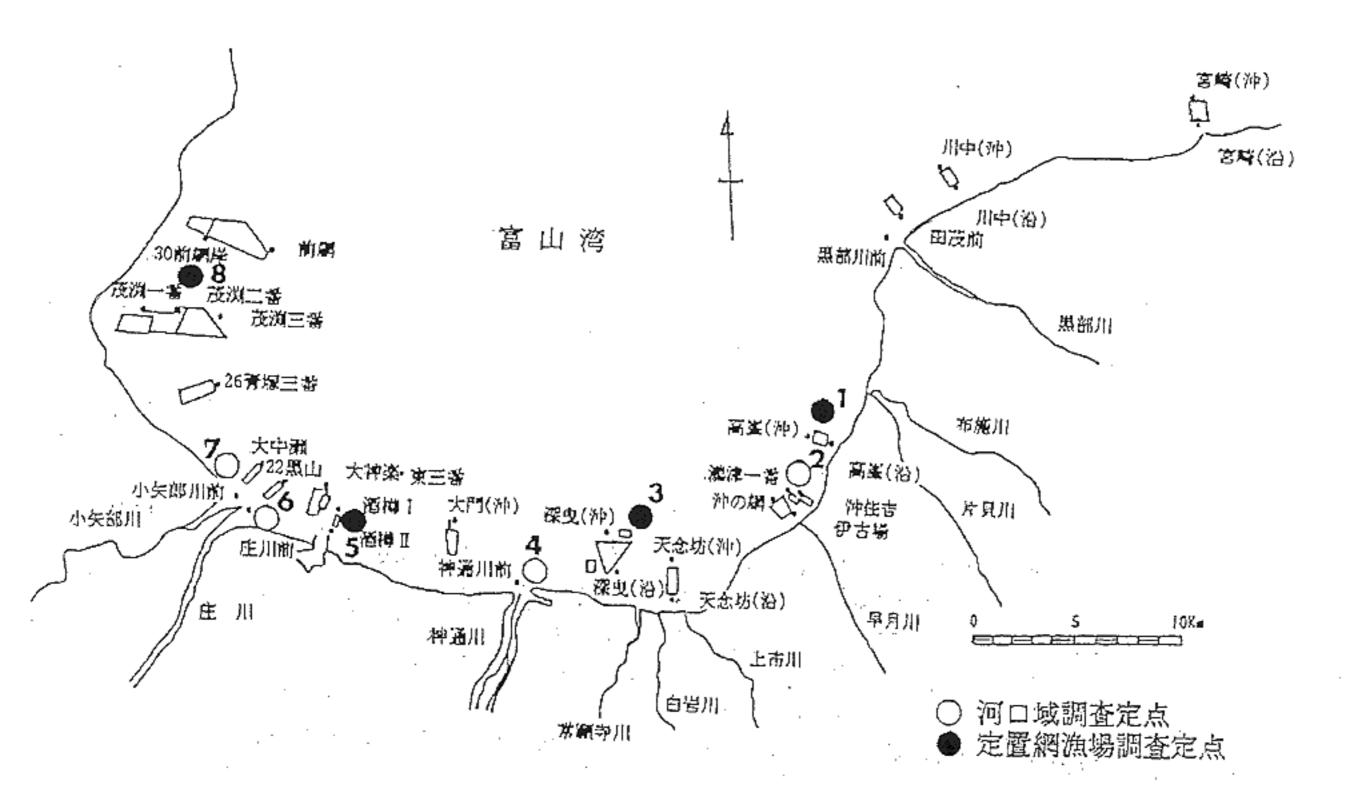
(S44年~H12年6月)

富山湾における既往底質調査成果

□:経年変化の比較に用いたデータ

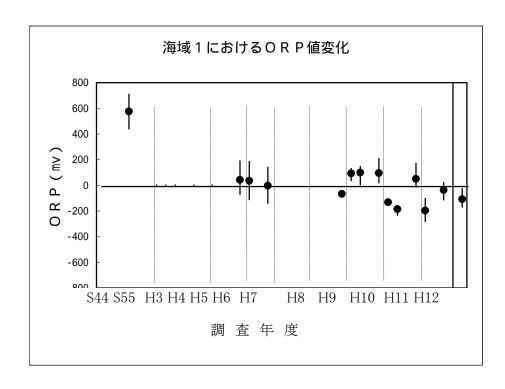
一一一一	-W-+ Hu BB	=B * 1% BB	調査	地点数							分析	項目			Z 10 0 7 20 7 2 7 7
調査年度	調査期間	調査機関		黒部川沿岸以外	外観	臭気	粒度分布	рН	COD	強熱減量				総リン	その他の項目
【平成3年度」	以前のデーター】													_	
昭和44年度	44年6月10日~7月27日	富山県水産試験場	3地点	100地点		0	0		<u>Q</u>	0					
四和55年度		富山県水産試験場	9地点		0	0	0	0	0	0		0			
昭和50年度	55年6月28日~7月10日	建設有国工地理院	16地点 42地点		0	0	0							1	
昭和60年度	60年9月27日~10月15日	建設省里部丁事事務所 建設省里部丁事事務所	30地点		0	0	0							1	試料写真
	61年12月9日	建設省黒部工事事務所	10地点		ŏ		ŏ							1	DEVIAL DE
	春	富山県水産試験場		8地点	Ō	0	Ŏ		0	0		0			
	秋	富山県水産試験場		8地点	0	0	0		0	0		0			
不明	不明	第9管区海上保安本部		532地点	0										
【平成3年12】	月の排砂以降のデーター														
平成3年度	3年12月20日	富山県水産試験場	5地点						0	0		0			含水率
	4年1月9日	富山県水産試験場	5地点						0	0		0			含水率
	春	富山県水産試験場		8地点	0	0	0		0	0		0			
	秋	富山県水産試験場	- III. F	8地点	0	0	0		0	0		0			A 1. ±
	4年4月23日	関西総合環境センター	5地点						0	00		0			含水率
	4年9月29日 5年2月28日	┃日本水産資源保護協会 ┃日本水産資源保護協会	11地点 3地点		0	0	0		0	00		00			
	春	ロ本小座貝源体護協会 富山県水産試験場	5地景	8地点	0	8	8		Ö	0		0			
	秋	富山県水産試験場		8地点	ŏ	ŏ	ŏ		ŏ	ŏ		ŏ			
	5年5月11日	日本水産資源保護協会	11地点	- 5,111	Ŏ	Ŏ	0		Ö	0		0			
	5年8月5日	日本水産資源保護協会	3地点		0	0	0		0	0		0			
	6年2月19日	日本水産資源保護協会	12地点				0					0			全有機炭素量、主要元素含有量
	6年3月2日	日本水産資源保護協会	12地点				0					00			全有機炭素量、主要元素含有量
	6年3月4日 6年3月30日	┃日本水産資源保護協会 ┃日本水産資源保護協会	12地点 12地点				00					00			全有機炭素量、主要元素含有量全有機炭素量、主要元素含有量
	多	ロ本小座貝源休護励五 富山県水産試験場	12地点	8地点	0	0	0		0	0		0			王月陇灰茶里、土安兀茶召月里
	<u>食</u> 秋	富山県水産試験場		8地点	$\frac{\circ}{\circ}$	Ö	ŏ		Ö	$\frac{\circ}{\circ}$		00			
平成7年度	排砂前	三菱総合研究所	2地点	O.D.M.	ŏ	Ŏ	ŏ	0	ŏ	Ö	0	Ö			
		2002	17地点		Ŏ	Ŏ	Ŏ					Ö			
	10月排砂直後	三菱総合研究所	2地点		0	0	0	0	0	0	0	0			
		_ + 40 A + +	17地点		0	0	0					0			
	排砂1ヶ月後	三菱総合研究所	2地点		0	0	0	0	0	0	0	00			
	<u></u>		17地点	8地点	0	0	0		0	0		00			
	<u>食</u> 秋	富山県水産試験場 富山県水産試験場		8地点	$\frac{\circ}{\circ}$	8	8		Ö	0		0			
	排砂前	三菱総合研究所	2地点	07E //K	ŏ	ŏ	ŏ	0	ŏ	ŏ	0	Ö			
1 // 2			12地点		Ŏ	Ŏ	Ŏ					Ŏ			
	6月排砂直後	三菱総合研究所	2地点		0	0	0	0	0	0	0	0			
		_ + 40 A + +	12地点		<u> </u>	0	0					0			
	排砂1ヶ月後	三菱総合研究所	2地点		<u> </u>	0	0	0	0	0	0	00			
		富山県水産試験場	12地点	8地点	0	0	0		0	0		00			
	<u>食</u> 秋	富山県水産試験場		8地点	- 	0	Ö		Ö	00		00			
	排砂前	三菱総合研究所	20地点	02E JiK	ŏ	ŏ	ŏ	0	ŏ	ŏ	0	ŏ	0	0	
	7月排砂直後	三菱総合研究所	20地点		Ŏ	Ŏ	0	Ŏ	Ö	0	Ŏ	0	0	0	
	排砂1ヶ月後	三菱総合研究所	20地点		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	春	富山県水産試験場		8地点	0	0	0		0	0		0			
W # 10 F #	秋	富山県水産試験場	004h F	8地点		$\stackrel{\triangleright}{\sim}$	0		<u>o</u>	00		00			
平成10年度	排砂削 6日排孙古多	三菱総合研究所	20地点 20地点		<u> </u>	0	0	0	0	0	0	00	0	0	
	6月排砂直後 排砂1ヶ月後	三菱総合研究所 三菱総合研究所	20地点		0	0	8	8	0	0	8	0	0	0	
	春	富山県水産試験場	20地点	8地点		8	Ö		Ö	00		00			
	[]	富山県水産試験場		8地点	ŏ	ŏ	ŏ		ŏ	ŏ		ŏ			
平成11年度	排砂前	三菱総合研究所	20地点		Ŏ	Ŏ	0	0	Ö	Ö	0		0	0	
	排砂1ヶ月後	三菱総合研究所	20地点		0	0	0	0	0	0	0		0	0	
【平成12年度	<u></u>				-								-		
平成12年度	12年5月24日~6月3日	建設省 関西雷力	53地点		0	ΙΟ	0	ΙΟ	0	0	0		0	ΙΟ	
1 %12干皮	12年6月4日~6日	三菱総合研究所	20地点		ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ		ŏ		ŏ	 ŏ	
		23,12,27,17,077													

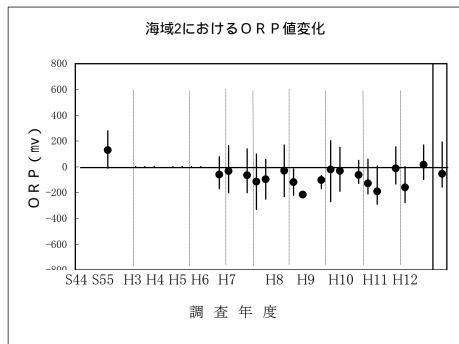


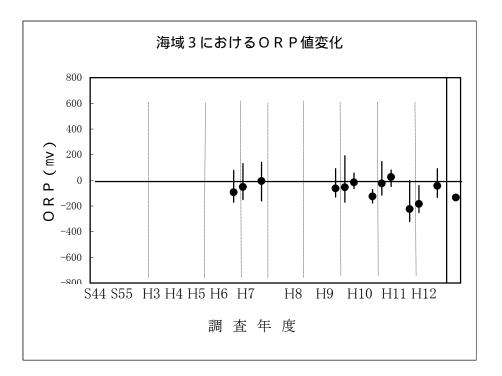


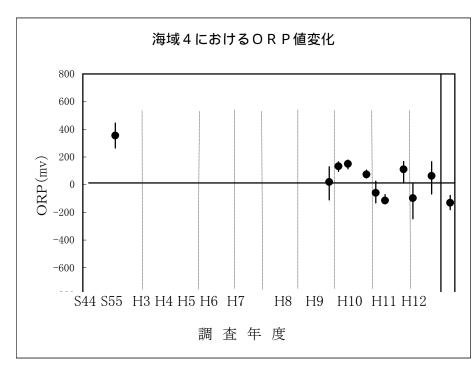
富山湾奥部の底質調査点位置図

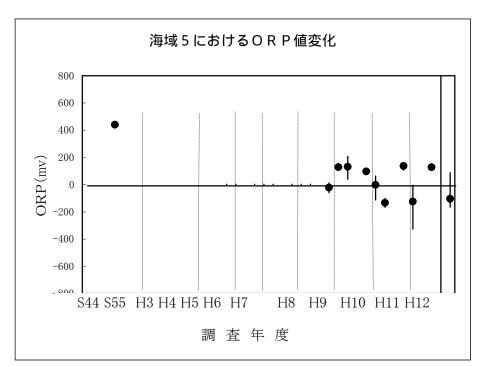
出典:「平成4年度漁場保全対策事業調査報告書」-生物モニタリング調査点-富山県水産試験場, 1993



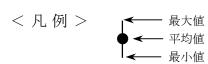




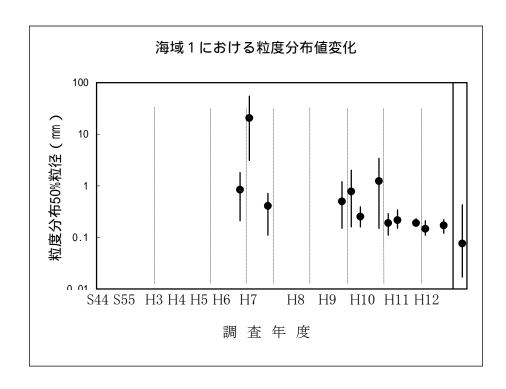


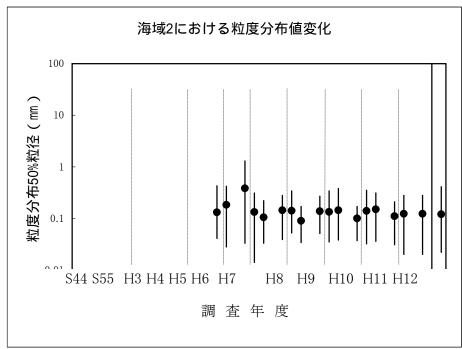


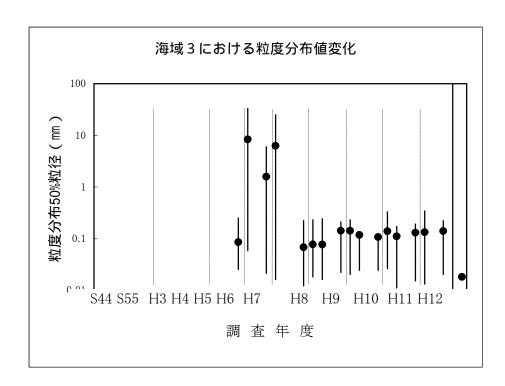
底質の海域別経時変化図 : 酸化還元電位(ORP)

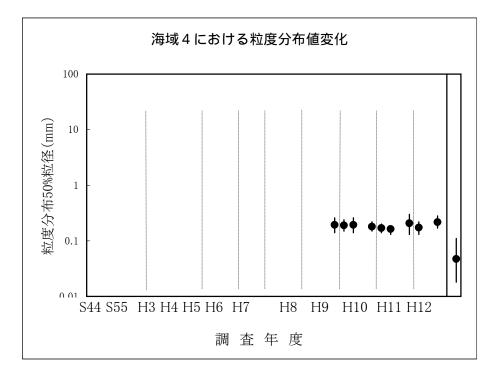


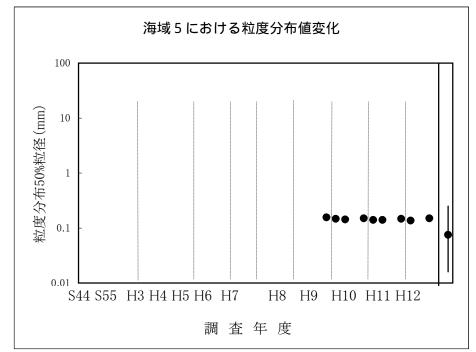
	1	2	3	4	5	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	Н 7. 7	H 7. 10	Н 8. 6	Н 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m³)	46	2	8	172	80	46	34	70



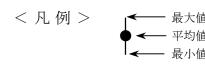




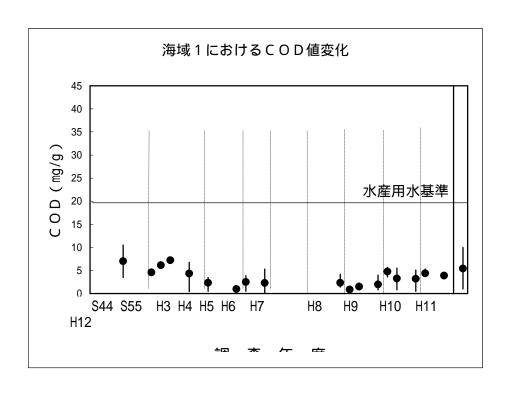


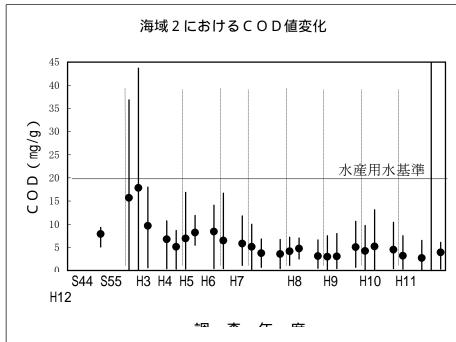


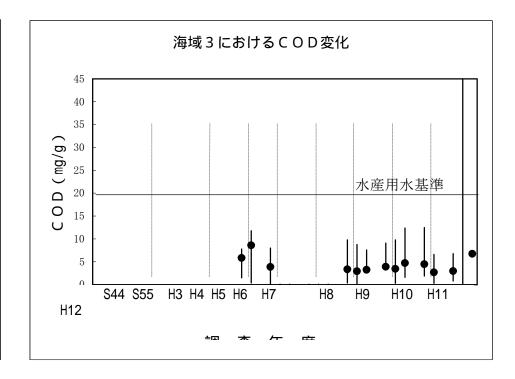
底質の海域別経時変化図 : 粒度分布(50%粒径値)

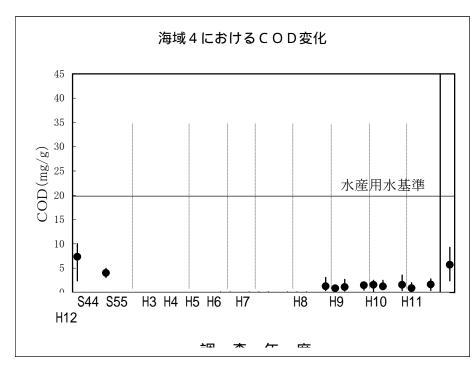


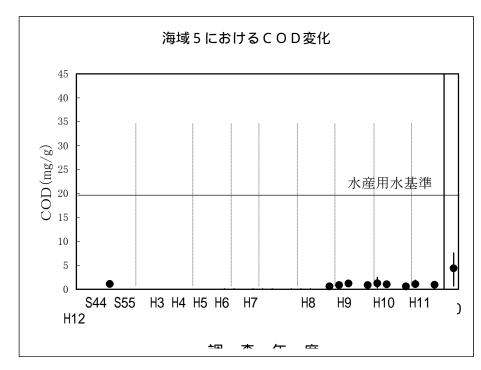
	1	2	3	4	5	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	Н 7. 7	Н 7. 10	Н 8. 6	Н 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m³)	46	2	8	172	80	46	34	70

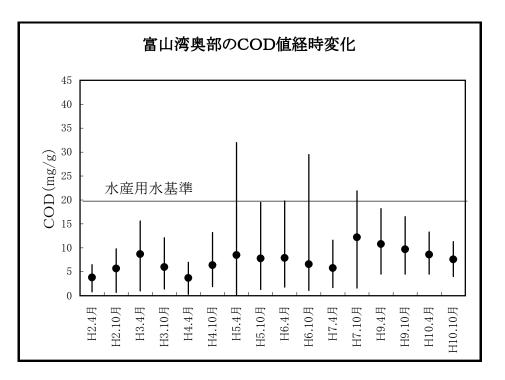




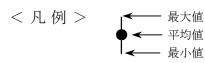




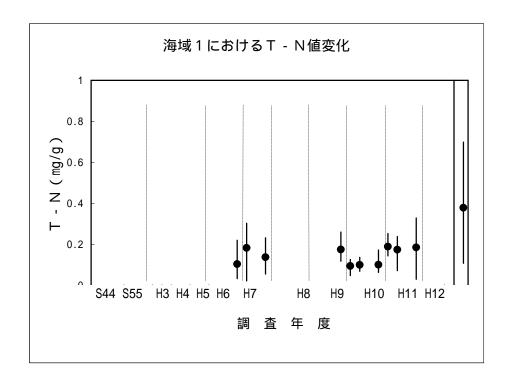


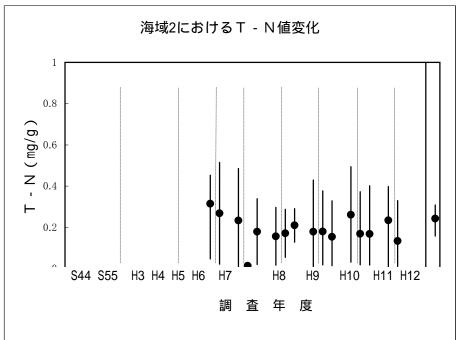


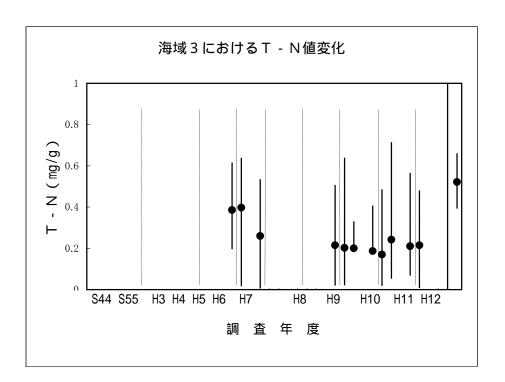
底質の海域別経時変化図 : COD

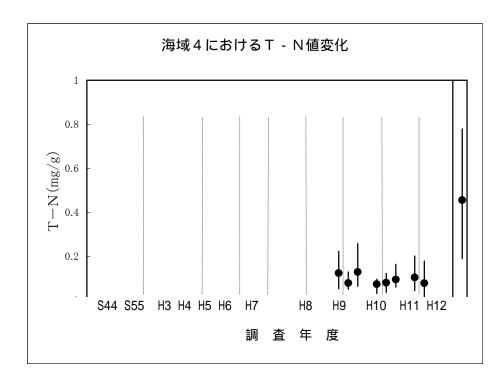


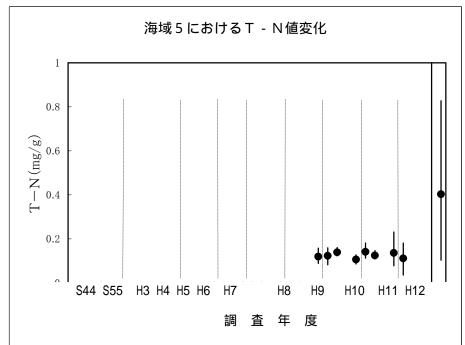
	1	2	3	4	5	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	Н 7. 7	Н 7. 10	Н 8. 6	Н 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m³)	46	2	8	172	80	46	34	70



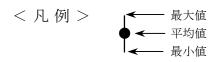




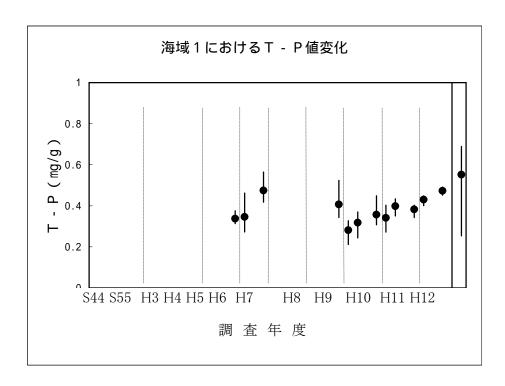


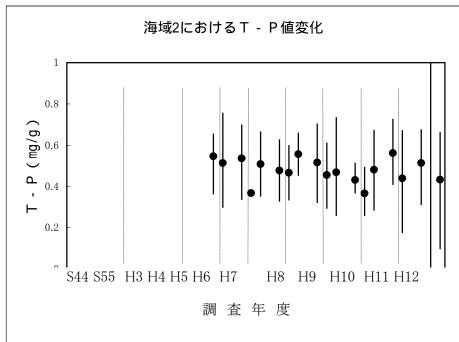


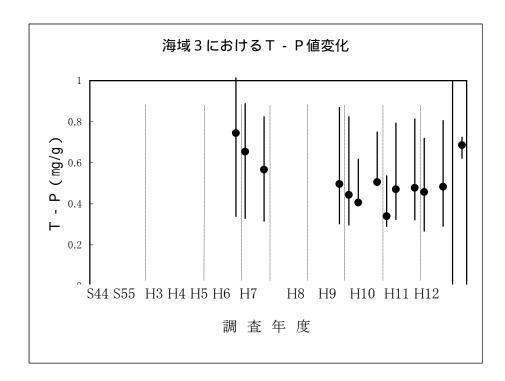
底質の海域別経時変化図 : 全窒素(T-N)

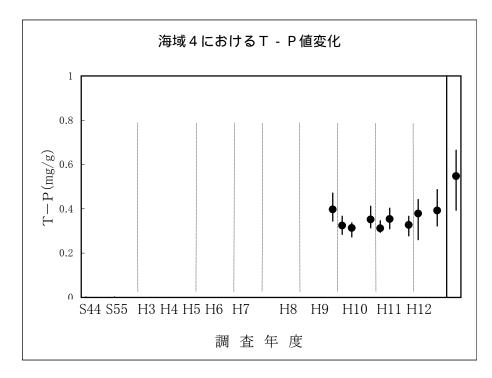


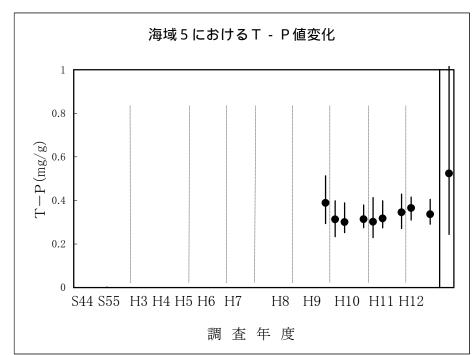
	1	2	3	4	5	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	Н 7. 7	Н 7. 10	Н 8. 6	Н 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m³)	46	2	8	172	80	46	34	70



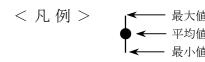




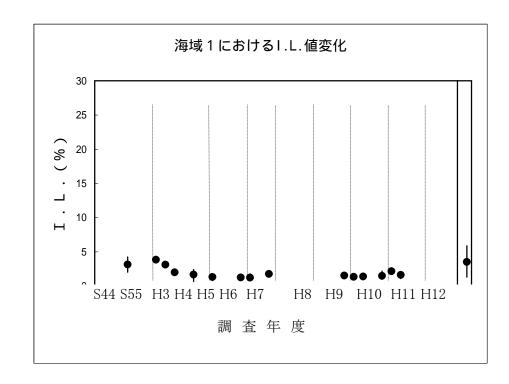


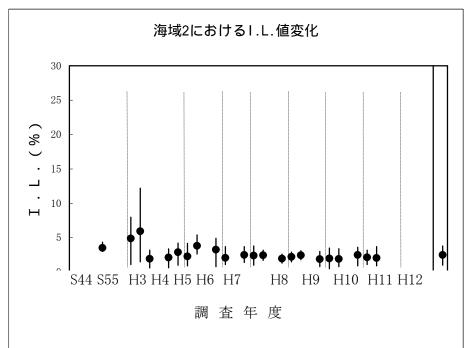


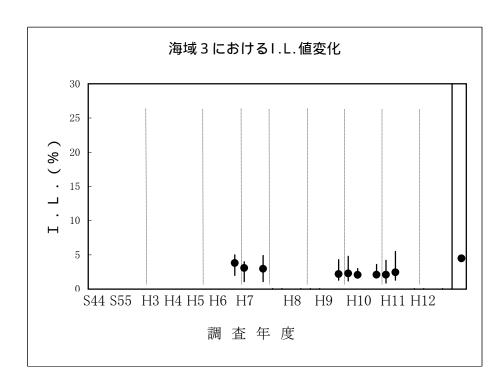
底質の海域別経時変化図 : 全リン(T-P)

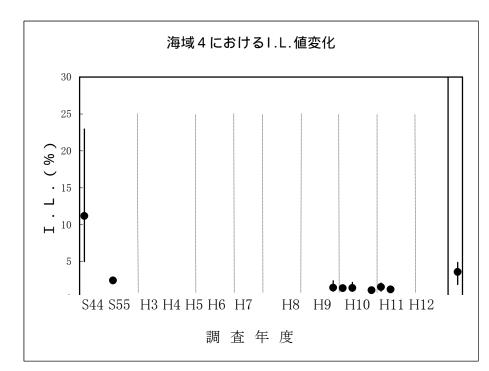


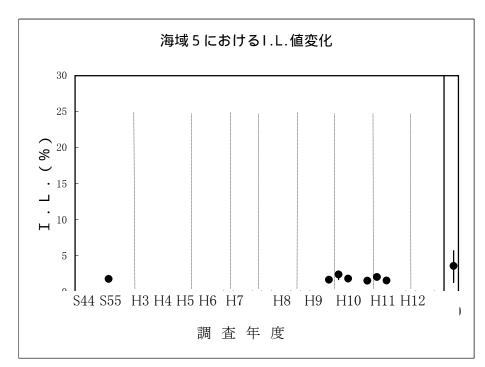
	1	2	3	4	5	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	H 7. 7	H 7. 10	H 8. 6	H 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m ³)	46	2	8	172	80	46	34	70

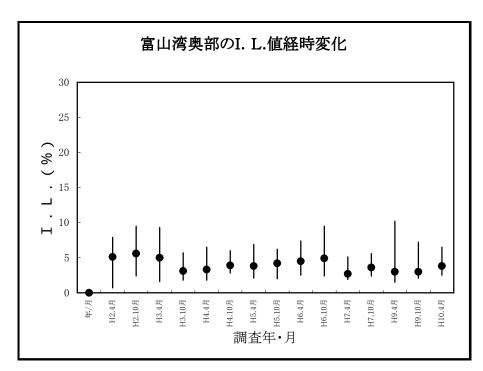




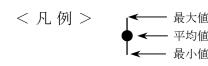




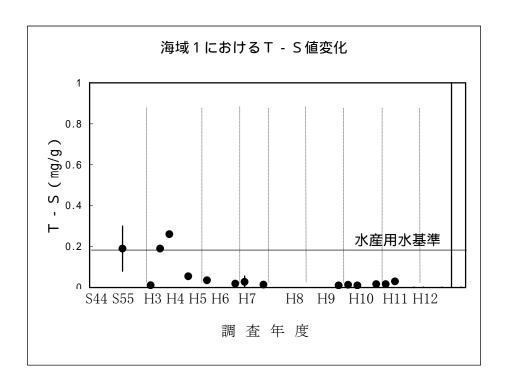


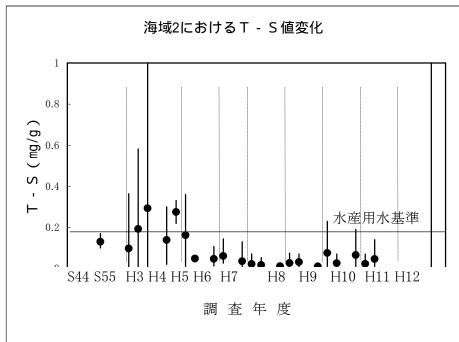


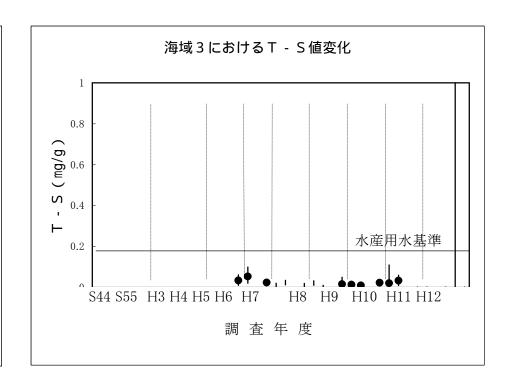
底質の海域別経時変化図 : 強熱減量(I.L)

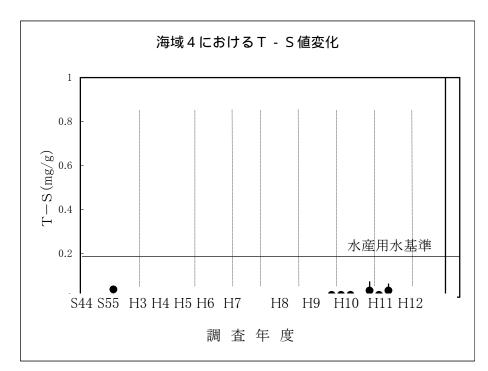


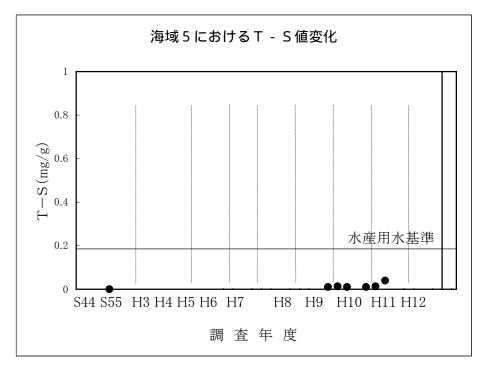
	1	2	3	4	(5)	6	7	8
排砂年月	Н 3. 12	H 6. 2	Н 7. 7	Н 7. 10	Н 8. 6	Н 9. 7	H10. 6	H11. 9
排砂量(万m ³)	46	2.	8	172	80	46	34	70

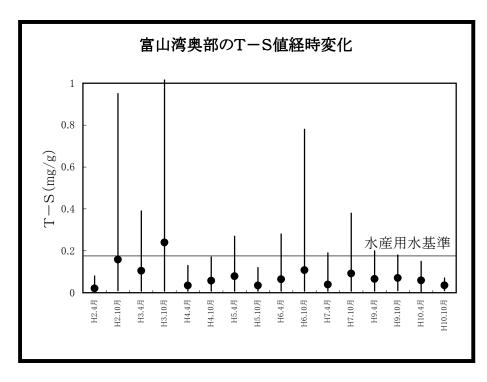




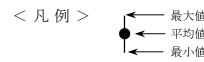








底質の海域別経時変化図 : 全硫化物(T-S)



		1	2	3	4	5	6	7	8
扌	 	Н 3. 12	H 6. 2	H 7. 7	H 7. 10	H 8. 6	H 9. 7	H10. 6	H11. 9
排码	沙量(万m³)	46	2	8	172	80	46	34	70